

ご挨拶



市立釧路総合病院 院長

森田 研

新棟の竣工まで残り1年を切り、大型の工事関係車両の通行が増えてきました。来院される皆様には渋滞や駐車場の混雑など、ご迷惑をおかけしております。また建築に携わる方々も増加して800名以上になりました。夏に向け、暑熱対策と安全管理に努めながら作業にあたっております。

釧路地域も道内の他地域と同様に少子高齢化が進む中で、当院に対する急性期医療のニーズは依然として高いままです。平時の三次救急はもちろんですが、災害対応、水難救済の場面でも担う役割は大きいものがあります。

広大な釧路・根室医療圏では、医療資源が釧路に集中しており、周辺町村からの搬送距離も長いことから、地元で治療を行うのであれば一か所しか選択肢がないという状況も増えてきています。

また広域で見ると、北海道内では医療資源は道央圏に集中しており、この釧路・根室医療圏は道央圏への距離が最も長いという地政学的条件が厳然と存在します。

私たち医療従事者にとって、家族や同僚が病気になれば、自分たちで診ることが多いのもこの地域ならではのと言えるかもしれません。このことを自覚し、当たり前のことですが、自分が治療を受けるとしたらどのような治療が理想か、をよく考えて医療・介護を行う必要があります。

他の地域や道外の関係者から「釧路地域は各医療機関や医療従事者間のコミュニケーションが良好で、所属組織にとらわれない医療協力が行われている」という良い評価をいただくことが多いです。実際のところ、どの医療職も限界まで人手の足りない中で、お互い協力し合わなければ地域医療を継続できない環境にあることを実感します。地域医療を守るために、これからも医療従事者の力を結集してまいりますので、皆様ご協力くださいますようお願いいたします。

理念「信頼と満足の創造」

経営方針

- 十分な説明のもとに患者の意思を尊重し、患者中心の医療を行います。
- 地域完結医療を目指し、高度医療・救急医療を充実します。
- 地域医療を支援するため、病診連携を密にします。
- 心温かな質の高い医療サービスを実践するため、日々研鑽します。
- 良識と協調性のある医療人として、意欲と誇りの持てる職場環境づくりに努めます。

新任事務部長挨拶

事務部長 橋本 博恵



令和8年4月1日付で事務部長を拝命いたしました橋本です。

この度、20年ぶりの市立病院勤務となりました。20年前といえば、ちょうど前回の増改築工事の時期にあたります。そして現在は新棟建設工事が着々と進められており、市立病院の大きな節目に二度も立ち会うことになるという不思議な縁を感じています。

さて、その新棟も令和9年春には完成し、同年7月1日にはいよいよ開院を迎える予定となっております。これまでの関係者の皆様、地域住民の皆様の多大なるご協力に感謝申し上げますとともに、釧路・根室地域の高度急性期医療を支える地域センター病院として、これまで以上に地域医療に貢献してまいりたいと考えております。引き続き、皆様の期待に応え、皆様に愛される市立病院となりますよう努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

診療科紹介 ～心臓血管外科～

心臓血管外科 部長 東 亮太

市立釧路総合病院 心臓血管外科です。

当科は常勤医3名(うち2名が心臓血管外科専門医)で診療を行っており、そのうち2名が今年4月に赴任し、新体制となりました。弁膜症、心筋梗塞・狭心症、大動脈瘤・大動脈解離、下肢血管疾患、慢性腎不全に対するシャント作成やシャント不全など、心臓・血管疾患の外科治療を行っています。手術だけでなく、外来、術前・術後管理からリハビリテーションまで多職種が連携し、チーム医療を行っています。

また、総合病院の利点を活かし、院内各診療科と密接に連携するとともに、必要に応じて北海道大学病院心臓血管外科などの高次医療機関とも協力し、一人

ひとりに最適な医療の提供に努めています。これからも地域の皆さまに安心していただける医療を目指してまいりますので、気になる症状やご相談がありましたら、お気軽にお問い合わせください。



心臓血管外科スタッフ(中央 東医師、向かって左隣 土田医師)

特定行為研修指定研修機関の指定を受けました

当院では、令和8年度から、看護師の特定行為研修を新たに開始しました。厚生労働省から指定研修機関の指定を受け、自院での研修体制を整備したもので、初年度は2名の看護師が「動脈血液ガス分析関連」の研修に取り組みます。釧路・根室地域の医療の要として、当院は地域に必要な医療を安定的に提供する責務を担っており、本研修の実施を通じて看護の専門性を高め、チーム医療の充実と医療の質の向上を図ってまいります。今後も当院看護師の活躍にご期待ください。

特定行為研修開講式にて
田之上敬(前列左)、立花史弥(前列右)
ともに当院 看護課救急外来

エコー技術を先輩に学ぶ

新棟の開院日が決定しました

事業スケジュール

	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
既存棟			改修・解体・外構工事	
新棟	建設工事	引越	7月1日開院、5日外来診療開始	

新棟の開院日が、令和9年7月1日に決定いたしました。外来診療は、令和9年7月5日から開始しますが、7月1日から4日は移転作業のため、外来を休診させていただきます。ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。



令和8年6月時点の工事進捗状況

また、建築工事は順調に進んでおり、令和8年6月時点で13階まで鉄骨建方が完了し、内装工事が本格的に始まっています。工事の進捗状況等につきましては、当院ホームページおよび公式Instagramにて随時掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



内部写真

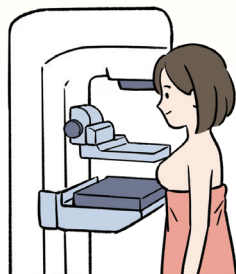
3Dマンモグラフィ（トモシンセシス） 乳がん検診を導入しました

当院では、乳がんの早期発見・早期治療を目的に、乳がん検診のオプションとして3Dマンモグラフィ（トモシンセシス）を導入しました。

従来の2D撮影に加え、乳房を薄い断層画像として撮影することで、乳腺の重なりによる影響を軽減し、小さながんや見つけにくい病変の発見精度向上が期待できます。特に乳腺濃度の高い方にも有用とされ、より高い精度の乳がん検診を提供します。

当院では、安心して検査を受けていただける環境を整え、地域の皆さまの健康を支えるとともに、乳がんの早期発見・早期治療に努めてまいります。ぜひ定期的な乳がん検診をご検討ください。

《患者サポートセンター》



詳しくはこちら



診療科のお知らせ

前立腺検査（PSA検査）のすすめ

前立腺がんは男性に最も多いがんの一つです。早期には自覚症状がほとんどなく、重篤になってから発覚することも少なくありません。標準的な健康診断の項目にはありませんが、オプション検査や人間ドックの検査項目に含まれている場合があります。血液検査（PSA値の検査）で調べることができます。

「要精密検査」と判定された方は、検査結果をご持参いただければ、紹介状がなくても当院泌尿器科を受診できます。当院では、MRIなどの画像検査や前立腺生検を含め、診断から治療まで一貫して対応しています。ぜひ積極的にPSA検査を受けていただき、気になる結果が届いた際は、どうぞお気軽にご相談ください。

《患者サポートセンター・泌尿器科》





研修医の手記

植木 陽向



はじめまして。本年度4月より市立釧路総合病院で初期研修医として勤務しております、植木陽向と申します。この度、ご挨拶の機会をいただきましたことを、大変光栄に存じます。

私は広島県で生まれ、東京で育ち、宮城県の大学を卒業いたしました。釧路に縁はありませんでしたが、温かく教育熱心な病院の雰囲気と、夕日をあびる街の美しさや豊かな自然、そして食に恵まれた釧路という場所に惹かれ、研修を申し込ませていただきました。4月から釧路での生活を始めて以来、驚くほど早い日の出や道路を闊歩するシカなど、私にとっては新鮮な経験の連続です。日々学ぶことの

多さに翻弄されつつも、釧路の魅力に触れながら日々を楽しく過ごしております。

市立釧路総合病院は、指導医の先生方をはじめ、看護師さんや医療技術職の皆様方も豊富な知識と経験をお持ちです。当直業務や病棟業務など、何をするにも自分の未熟さを痛感する毎日ではございますが、頼りになる皆様に助けられつつ働ける環境を非常に心強く思っております。2年間の研修を通じ、この病院の一員として、地域医療、そして北海道の医療に少しでも貢献できる医師を目指し、患者様方含めた皆様より日々学びつつ精進してまいります。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

エキスパートナース紹介 Part.29



「精神科認定看護師の役割と活動」

精神科認定看護師は、こころの不調を抱える患者さんやそのご家族に対し、専門的な知識と技術を活かして支援を行う看護師です。精神疾患のある方だけでなく、身体疾患の治療中に不安や抑うつ、せん妄などの精神症状を呈する患者さんへの支援も重要な役割の一つです。

私たちは、患者さんが安心して治療を受けられるよう、気持ちに寄り添いながら、困りごとや悩みを丁寧に伺い、その人らしい生活や回復を支えることを大切にしています。また、ご家族に対しても、病気への理解や対応方法について一緒に考え、安心して療養生活を送れるよう支援しています。

院内では、医師や看護師、薬剤師、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカーなど多職種と連携し、患者さん一人ひとりに適したケアを検討しています。特に、高齢化に伴い増加している認知症やせん妄への対応を主としながら、他にもストレスを抱える患者さんへの心理的支援、退院後の生活を見据えた支援などにも取り組んでいます。

さらに、院内研修や勉強会を通じて、スタッフへの精神看護やメンタルケアに関する教育活動を行い、看護の質向上にも努めています。

認定看護師として活動を始めてまだ2年目であり、自身の知識やスキル向上のため日々努力を重ねていくと共に、これからも、患者さんやご家族が安心して療養できる環境づくりを目指し、「その人らしさ」を大切にした看護を提供してまいります。

精神科認定看護師 工藤 洋介



市立釧路総合病院

発行責任 広報委員会

〒085-0822 釧路市春湖台1番12号
TEL(0154)41-6121・FAX(0154)41-6511

ホームページ



Instagram